

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和6年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 島根県松江市東本町2丁目25-6
団 体 名 一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
代表者職・氏名 代表理事 岩本 悠
電 話 番 号 0852-61-8866

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

地域みらい留学を中心に高校魅力化に取り組み、高校3年間を過ごした地域に対して卒業後も関わりたいと思える地域を、地域との協働により実現する。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

地域みらい留学では、佐賀県立有田工業高等学校・佐賀県立唐津青翔高等学校の県外生徒募集において、効果的な生徒募集に向けた広報および合同募集説明会の実施。2025年4月に有田工業高校には5名、唐津青翔高校には1名が地域みらい留学をきっかけに県外から入学した。また弊財団が管理する有田工業高校の留学生を対象としたシェアハウス「ありこや」に1名が入居した。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

有田町「ありこや」の運営で得た知見を、県外生徒募集を行っているが住まいの整備に不安がある全国4市町に研修として共有。「ありこや」運営モデルを全国に紹介している。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
地域みらい留学	①県内外からの志願者増加と地域社会に貢献できる人材育成を進める ②佐賀県立有田工業高等学校・佐賀県立唐津青翔高等学校 ③県外生徒募集の成功に向けた、広報、合同説明会を実施	①6/1, 6/29-30, 7/7, 7/20-21, 8/3, 8/24-25 ②オンライン (6/1, 7/7, 8/3)、東京流通センター展示場 (6/20-30)、ホテルフクラシア大阪 (7/20-21)、国立オリンピック記念青少年総合センター (8/24-25)	154,860,731	65,363,882
住まい整備事業	①地域みらい留学生在が充実した留学生活を送る基盤を整備 ②有田工業高校の地域みらい留学生在 ③シェアハウスと住まいに関わる各種サポートを提供	①4月～3月 ②有田町「ありこや」	660,000	660,000
計			155,520,731	66,023,882

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		80,738,462
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	80,738,462
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	80,082,150
	前年度控除額(県事務経費)還付分	656,312
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		80,738,462
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	66,023,882
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	14,714,580
	返礼品等の調達に係る費用	8,140,192
	返礼品等の送付に係る費用	2,236,448
	広報に係る費用	118,052
	事務に係る費用	4,219,888

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等) 活動報告は制作中につき7月中旬に掲載予定

[決算報告書 - 地域・教育魅力化プラットフォーム](#)
